

第 53 回高専祭によせて

八戸工業高等専門学校長 圓山重直（まるやま しげなお）



八戸高専祭にお越しくださりありがとうございます。本校の学生並びに教職員一同、心から歓迎申し上げます。

昭和 41 年（1966 年）から始まった本校の高専祭も 53 回目を迎えました。本校は、世界をリードする「グローバルエンジニアの育成」を目指し、就職だけでなく、多くの卒業生が有名大学に編入したり大学院に進学したりするなど、多くの機会を学生に提供しています。

自主探究学習では、学生が自ら課題を見つけて解決する研究を生き生きと行っております。また、海外研修や国際インターンシップ・国際自主探究で、多くの学生が海外に飛び立って活躍し、グローバルに活躍しています。これらの活動は、文部科学省をはじめ国際会議でも高く評価されております。

このように国内外で活躍している学生が、自ら工夫して作り上げた高専祭の企画をご覧いただきながら、またご自身でも積極的に参加してください。今回のテーマである「革故鼎新」（かくこていしん）のように、本校では、八戸に居ながら国際感覚が身につけられる新しい国際寮がオープンしました。新しいことにチャレンジする高専生が活躍しているところを楽しんで頂ければ幸いです。

高専祭は、実行委員会を中心に学生が企画運営しています。これらの企画や個々の催し物を作り上げていく過程は大変な努力とチームワークが必要です。このような経験は、学生が卒業して社会人となったときに必ず役に立つと思います。高専祭に尽力してくださった学生諸君、教職員・関係者の皆様に御礼申し上げます。

八戸高専祭は、日頃からお世話になっている田面木町内会などの地域の皆様、卒業生の皆様、保護者の皆様をはじめ、高専に興味を持っている中学生等に本校をご理解いただく良い機会でもあります。本日も参加くださいました全ての皆様にぜひ高専祭を楽しんでいただきたいと存じます。